

## 令和3年度第2回埼玉県スマート農業普及推進研究会 議事概要

1 日時：令和3年11月16日（火）

2 場所：WEB開催

3 出席者

【委員】 澁澤会長、豊井委員、日高委員、金子委員、船川委員、木村委員、  
齋藤委員、中畝委員、鈴木委員、強瀬委員  
（書面参加）内田委員

4 議事概要

（1）令和3年度第1回埼玉県スマート農業普及推進研究会議事概要について

- ・議事概要の内容について、全委員から意見なしと回答。
- ・ホームページへの掲載について、全委員から掲載して良いと回答。

（2）スマート農業技術の実証に取り組むモデル経営体（2次募集）の選定について

- ・応募があった全4件の申請内容について検討を行った。
- ・以下の2件について、モデル経営体の候補者として選定することとした。

モデル経営体 (市町村)	課題と実証内容
佐藤 勇介 (所沢市)	〈課題〉AI・画像処理技術を活用したえだまめ選別機の導入による生産体系の効率化 〈実証内容〉えだまめの生産から販売までの作業工程において、ボトルネックとなっている手作業による出荷調整作業を、AI・画像処理技術を活用したえだまめ選別機の導入により、作業の効率化と面積拡大を図る。
吉野 一平 (滑川町)	〈課題〉丘陵中山間地帯におけるGNSSを活用したブロッコリー等の高品質生産と効率化 〈実証内容〉傾斜ほ場における、GNSS車速連動肥料散布機の導入によるブロッコリー等の高品質化や、直進アシスト機能付きトラクタを活用した植え溝作成等、作業精度の向上と効率化、面積拡大と出荷量の増加を図る。

以上